

うめきた2期区域基盤整備事業 について

JR東海道線支線地下化・新駅設置事業

事業概要

JR東海道線支線地下化事業

- 事業主体 大阪市
- 事業延長 JR東海道線支線 約2.4km
- 除却踏切数 1箇所（西梅田一番踏切）
- 大規模改築 2箇所（高さ制限解消（中国街道、能勢街道））

新駅設置事業

- 事業主体 西日本旅客鉄道株式会社
- 設備計画 地下駅舎 島式ホーム2面4線

※別途 区画整理事業・都市公園整備事業による面的整備も実施されます

事業経緯

- 平成23年4月 都市計画法に基づく都市計画決定
- 平成23年12月 鉄道事業法に基づく鉄道施設変更認可取得
- 平成27年1月 都市計画法に基づく事業認可取得
- 平成27年11月 工事着手
- 平成35年3月 地下化切換、新駅開業（予定）
- 平成36年3月 事業完了（予定）

事業効果

- 踏切事故の解消や、交通の円滑化
- 鉄道で分断されているまちの一体化
- うめきた地区と関西国際空港間の移動時間が短縮し、国際競争力の強化が図られます。

事業についてのお問い合わせ

大阪市建設局（鉄道交差担当）

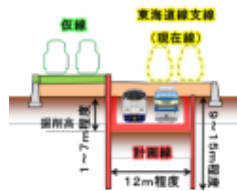
TEL：06-6615-6762

西日本旅客鉄道株式会社（大阪工事事所）

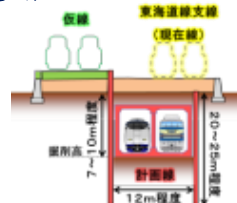
TEL：06-6304-1016

断面図

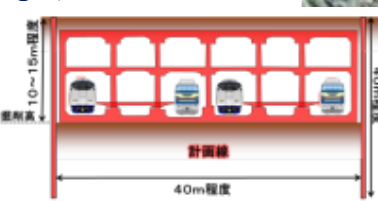
①断面



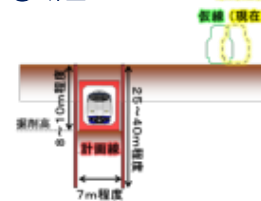
②断面



③断面



④断面



⑤断面



平面図

